

西米良村 ICT利活用勉強会設置について（案）

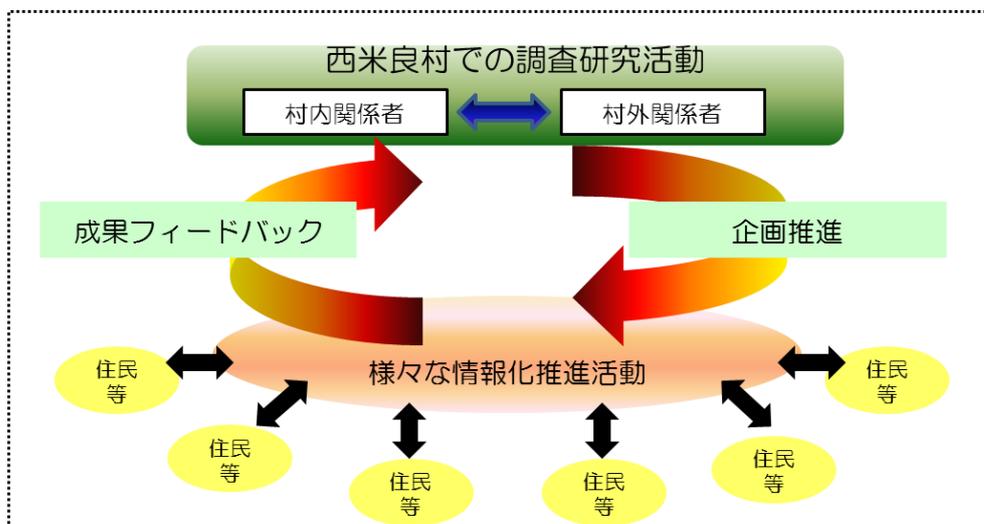
1 設置目的

「地域にとって必要なICT利活用とは何か」を活動のスタンスにおき、情報通信基盤整備が完了した西米良村において、ブロードバンドインターネットの普及、並びに様々な分野におけるICT利活用促進に向け、村内外の幅広い関係者を交えての勉強会活動を行い、これからの西米良村における情報化推進を支援していくとともに、当該活動結果を、九州内他地域における今後の情報化推進に役立てていくことも目的として、本勉強会を設置する。

2 勉強会活動目標

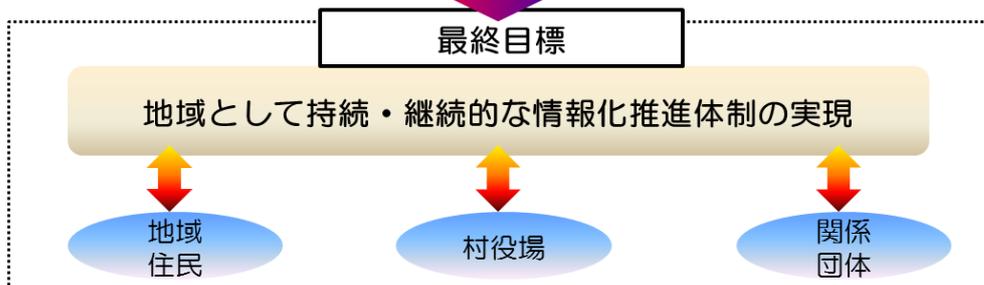
本勉強会における具体的な事業活動を通じて形成される新たな地域コミュニティ等を母体とし、これからの西米良村におけるICTを活用した地域振興活動を、持続・継続的に進めていくことができる体制づくりを目指していくことを本勉強会活動の大きな目標としたい。

【最終目標イメージ】



勉強会を通じた様々な活動を契機とし

*最初に体制ありきではなく、様々な活動を通じ、地域にとって最適な仕組みを形成していく



3 活動概要

できる限り、Face to Face による直接のコミュニケーションを大切にしたい活動を基本に、以下のような項目を実施していく。なお、活動項目・内容等については、勉強会を運営していく中で、必要に応じ柔軟に変更していくことも予め想定する。

(1) 調査活動

- ① (村内の様々な関係者との) 意見交換会 (タウンミーティング)
- ② 住民アンケート

(2) 普及啓発活動

- ① インターネット教室
- ② 啓発シンポジウム、セミナー等

(3) 情報発信活動

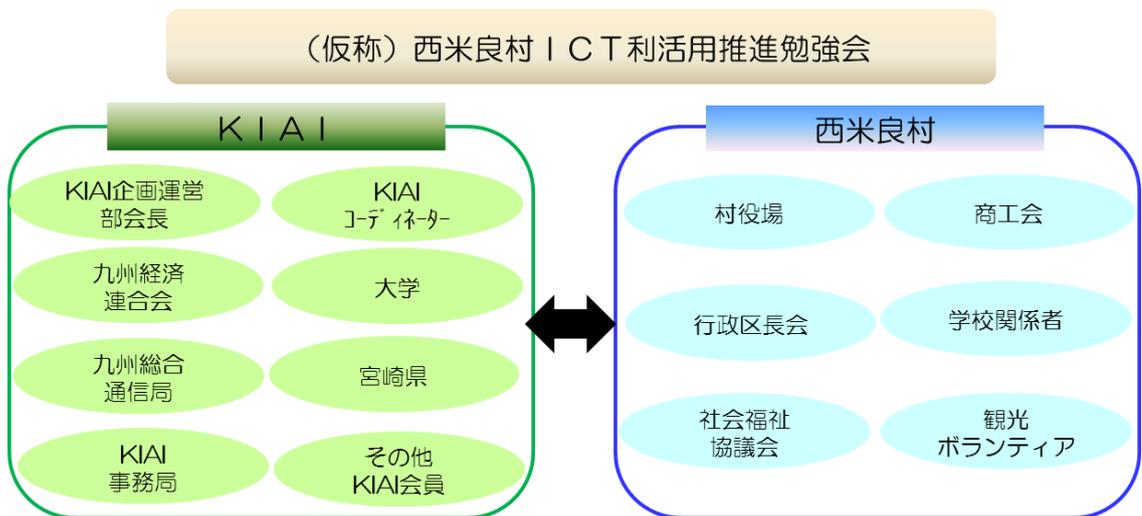
ICTを活用した西米良村の様々な地域資源に関する情報発信活動

(4) (上記活動を進めていく中で) これからの西米良村における情報化推進体制の在り方、方向性等を検討。

4 勉強会実施体制

長崎総合科学大学の横山教授 (九州テレコム振興センター (K I A I) 企画運営部会長) を座長とし、村内・村外関係者が連携しながら、実施体制を構築する。

【体制全体イメージ】



※勉強会運営期間中におけるメンバーの出入りについては、基本的に特段の制限を設けない。

5 活動全体スケジュール

基本的に、本勉強会が主体となり活動を推進していく期間は、平成25年度～平成26年度と計画する。状況に応じ、平成27年度以降の活動を別途検討していく。

	25年度	26年度	27年度
【調査活動】			
意見交換会	→		
住民アンケート	実施 →	集計・分析 →	結果反映
【普及啓発活動】			
インターネット教室	→		
その他啓発事業	セミナー ◎ シンポジウム ◎	→	継続実施
【情報発信活動】	→		
【推進体制検討】	→		
			◎ 体制確立
			連携（支援）体制に移行